

魅力再発見!

FUCHU × KOKUBUNJI



学べる・遊べる



わくわく探検

自由にメモできる
簡易MAP付

ミニブック



歴史と緑のまち
国分寺・府中



見つけた場所を書き込んで
オリジナルMAPを
完成させよう!



探検ス

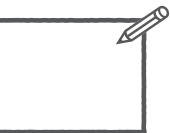


魅力再発見!ミニブックは「わくわく探検」「ぐるり開色付きの●スポットは、他の





ポット // MAP



「運スポット」「ぶらりおさんぽ」の全3種類あります。
ミニブックで紹介しています。

500m





MEMO



01

郷土の森
博物館

02

はけ巡り
(はけの始まり)

03

けやき公園

04

西恋ヶ窪緑地
(エクス山)

05

ベンシルロケット
マンホール

06

都立
多摩図書館

07

武蔵国分寺
公園

08

武蔵国分寺跡
資料館

09

旧本多家住宅
長屋門・倉

10

万葉植物園
(万葉庭園)

11

農工夢市場
(東京農工大学)

12

浅間山公園

13

府中の森
公園

14

武蔵野の森
公園

15

大東京
総合卸売センター

16

下河原緑道

17

郷土の森
公園

18

多摩川親水
公園

19

府中市
美術館

\\ 奈良・平安時代からつづく \\

国分寺 × 府中 のつながり



国分寺は日本最大級
府中は武蔵国の中心地

国分寺と府中は、はるか昔、今から1300年ほど前の奈良時代から深いつながりがあります。その頃国内は60ほどの国に分かれていましたが、その一つが武蔵国で、現在の東京都と埼玉県のほぼ全域と横浜市、川崎市の大部分を含む広大な国でした。

その政治の中心地「国府」は現在の府中市に置かれ、隣接する国分寺市には、国家の平安を祈念して建てられた国立の寺院「国分寺」が置かれました。国府と国分寺は、古代の都市計画に基づき創建された政

治、経済、文化の一大センターとして、車の両輪のように機能していたのです。

武蔵国の中心であった府中市と国分寺市には見どころがいっぱい、アクティビティに富み、都心に近いエリアながら、自然の多さに驚きます。

シングル、カップルはもちろん、お子さま連れファミリーも、小さな探検ができそう。

1300年の時を超えて今につながる「武蔵国」国分寺・府中で、のんびりゆったり、新たな発見を楽しんでみませんか。

国分寺・府中観光振興連絡協議会 イメージキャラクター

こくぶひめ

サツキの髪飾りを
つけた絶世の美女



ふちゅひこ

国府の官庁で働く
闘球好き役人



ひすりん

国分寺市の鳥
カワセミ



ひばすけ

府中市の鳥
ヒバリ



LINEスタンプも好評発売中!

🔍 武蔵国スタンプ 🔍 で検索してね





再発見! 01 郷土の森博物館

▲ 府中市南町6-32 ☎ 042-368-7921 人



*入場料4歳未満無料。

郷土の森博物館は、約14万平方メートル（東京ドームの約3倍）の広さを誇る森と一体となったミュージアムです。敷地内には農家や町屋など古民家、歴史的な建物が配置されています。120種類、1300本を超える梅園、水遊びの池もあり、安心して大自然と親しめます。イベントも多く、府中の歴史や文化を知ることが可能。駐車場は無料で利用できます。



きらめく
1億の星空

プラネタリウム

博物館にあるプラネタリウムは、首都圏最大級の直径23mある水平型ドームです。2018年にリニューアルした最新鋭の機器は、地元府中の、五藤光学研究所製です。ホンモノの星空感が魅力で、他施設にはない壮大で美しい星空を観覧することができます。

*観覧には入場料とは別に観覧料が必要です。
4歳未満無料。



敷地内は
府中の縮小版
園内のゾーニング

入口を入るとケヤキ並木が続き、昔の小学校や蔵を眺めながら歩くと、甲州街道にたどり着きます。大正時代の洋風建築・府中町役場が目印です。ハケ(段丘崖)を下りるとかやぶき農家があり田んぼもあります。実は、博物館の敷地は、かつての府中の町と村を再現したフィールド・ミュージアムでもあるのです。どこか懐かしい風景です。

おすすめカフェレストラン



新鮮! 府中野菜の虜
ことみ食堂

☎080-9385-0348

地産地消を推進するために、府中産の食材を使った料理を提供しています。府中産黒米を使ったカツカレーがオススメ。

*博物館隣り「郷土の森観光物産館」内にあります。



02 はげ巡り (はげの始まり)

▲ 国分寺市西町5丁目ほか ☎ 042-326-0202 (こくぶんじ観光まちづくり協会)
 国分寺崖線(がいせん)は、古多摩川が10年以上の歳月をかけて武蔵野大地を削り取ってできた崖の連なりです。立川から世田谷までの延長は約30キロメートルに達しています。



国分寺崖線(はげ)の始まりはどこ?

国分寺崖線は地元では「はげ」や「まま」の愛称で親しまれていますが、そのはじまりはどこ

でしょうか。立川市境付近の西町5丁目では、並行する2本の道路の比高差から崖の様子がよくわかります。10万年をかけて多摩川が作った壮大な景色と歴史を感じながら、はげ沿いの寺社を巡ってみよう。



03 けやき公園



▲ 小平市上水本町6-22-2

国分寺市立の公園で3番目の大きさです。水路や高低差を活かした自然散策路の他ターザンロープもあり、子ども達にも人気です。



子どもからお年寄りまでミニ探検もスポーツも

自然散策路では、ぐるぐる歩いて季節感あふれる木々や草花、生き物を見て回りましょう。

水や緑に囲まれた中で素敵な景色が見つかるかもしれません。高台に登ってみるのも気持ちがいいです。のんびりしたり体を動かしたりと、楽しみ方は自由自在。見事な桜もあるのでお花見もオススメです。



04 西恋ヶ窪緑地 (エックス山)

▲ 国分寺市西恋ヶ窪3-30

☎ 042-325-0129 (国分寺市緑と公園課)

約14,000平方メートルの雑木林を整地した遊歩道。緑地内には標本木など自然を学べる教材がいっぱいです。



エックス山 命名の秘密は?

西恋ヶ窪緑地は地元の人には「エックス山」という愛称で親しまれています。かつては西側

にも緑地があり、その中を通る小道がX状に交差していたのでそう呼ばれていました。交差した小道を歩くことはできませんが、整備された雑木林の木漏れ日の中で、くつろぎ空間を満喫することができます。



05 ペンシルロケットマンホール

📍 国分寺市本町1丁目、2丁目

☎ 042-312-8610 (国分寺市文化振興課)

国分寺は日本の宇宙開発発祥の地。これまでに活躍した日本のロケット12種類が描かれたマンホールが人気です。



マンホール巡りで ロケットの歴史を学ぼう!

戦後GHQによって航空機の研究が禁止される中、糸川博士がロケット研究で全長23cmの

ペンシルロケットを何度も水平に発射した実験場は、今も早稲田実業学校の下に眠っていることが調査で明らかになりました。ロケットが描かれた12のマンホールを探して巡るのも楽しいですよ。



06 都立多摩図書館



📍 国分寺市泉町2-2-26

☎ 042-359-4020 (都立多摩図書館)

「雑誌」と「児童・青少年資料」を柱にする図書館。乳幼児から高校生までが楽しめる蔵書が数多くあります。



雑誌19,000誌の 世界を探検しよう!

公立図書館として初! 雑誌の特性を活かしたサービスを実施しており、約6,000誌の最新

一年間分はいつでも見ることができます。また、明治から現在までのあらゆるジャンルの雑誌の創刊号約8,600タイトルを所蔵。雑誌から昔の人のくらしや流行をのぞいてみては。



07 武蔵国分寺公園



📍 国分寺市泉町2-1-1

☎ 042-323-8123 (武蔵国分寺公園サービスセンター)

旧国鉄中央鉄道学園跡地に作られた公園です。桜・ケヤキ・イチヨウや全長33メートルの藤棚も見どころ。



園内に残る鉄道の モニュメントはどこ?

ピクニックや散策にぴったりな広場や野鳥の森、カワセミやカルガモが飛来する武蔵の池。

今では市民に欠かせない憩いの場ですが、昭和末期まで国鉄の駅員を育てる教育施設、中央鉄道学園でした。広い園内のとある場所には、蒸気機関車の動輪をモチーフにした大きなモニュメントがあります。



08 武蔵国分寺跡資料館



📍 国分寺市西元町1-13-10(おたかの道湧水園内)

☎ 042-323-4103(武蔵国分寺跡資料館)

見る・学ぶ・訪ねるがコンセプトの体験型資料館。

Free Wi-Fiの利用や文化財関係図書の購入もできます。



観世音菩薩の微笑み 関東最古級の白鳳仏

東山道武蔵路付近の発掘調査で、突如発見された銅造観世音菩薩立像。発見当時、あま

りにも意外な出土に、発見者は「全貌が明らかになるまでコーラビンかと思った」とか。子どものような顔立ちと相まって、やさしい微笑みが人気です。ミステリーに包まれた白鳳時代後期の仏像をご覧ください。



09 旧本多家住宅長屋門・倉

📍 国分寺市西元町1-13-10(おたかの道湧水園内)

☎ 042-312-8682(国分寺市ふるさと文化財課)

江戸末期に造られた長屋門と倉は、おたかの道湧水園内にあります。

現在は改修し、2階を展示室として活用しています。



押し入れの落書きは 誰が描いた?

長屋門の保存修理中に見つかった押し入れの落書き。子どもの落書き?にしては、なかなか

上手です。落書きの近くには、のちに医師を開業し、能書家としても腕を揮った本多難軒(ほんだすいけん)の幼少名「為吉」のサインもありますが、はたして誰が描いたのやら。どの押し入れにあるか探してみね。



10 万葉植物園(万葉庭園)

📍 国分寺市西元町1-13(国分寺境内)

☎ 042-326-0202(こくぶんじ観光まちづくり協会)

国分寺境内にある日本最古の和歌集『万葉集』にちなむ植物を育てている植物園です。



万葉の風を 感じながら園庭散歩

奈良時代末期に成立したとされる『万葉集』。同じ時代に創建された武蔵国分寺の生活や

文化、思想を知ってもらおうと、全国から収集した栽培可能な植物を育てているのが万葉植物園です。前任職が13年かけて集めた160種の植物とともに例歌を展示。あなたも知っている歌がきっとあるはず。



11 農工夢市場 (東京農工大学)

▲ 府中市幸町3-5-8

☎ 042-367-5811 (農工夢市場)

農学部フィールドサイエンス教育研究センターで生産した農産物や加工品などを販売するアンテナショップです。



農工大ブランド 本格焼酎「賞典禄」

東京農工大学ブランド本格焼酎「賞典禄」。
センターで栽培された「米・麦・芋」を原料と

しています。商品名は官に仕える者に支給される手当のこと。大久保利通が明治維新の功勞により得た、「賞典禄」の2年間分を農工大の前身である駒場農学校に充てたことに由来しています。



12 浅間山公園



▲ 府中市浅間町4丁目、若松町5丁目

☎ 042-361-6861 (武蔵野公園サービスセンター)

公園には3つの頂(標高約80メートル)があります。広大な雑木林では、浅間山だけに自生するムサシノキスゲなどが楽しめます。



浅間山の ダイヤモンド富士

ダイヤモンド富士とは、富士山頂から太陽が昇る瞬間と夕日が沈む瞬間の、まるでダイヤ

モンドが輝くような光景のことをい、浅間山では例年11月21日と1月21日の2回のみ、夕日のタイミングで見ることができます。国土交通省関東地方整備局選定の「関東の富士見百景」にも指定されているんです。



13 府中の森公園



▲ 府中市浅間町1-3-1

☎ 042-364-8021 (府中の森公園サービスセンター)

市のほぼ中央に位置し、美術館等も併設しています。園内には多くの樹木もあり憩いの場としてオススメです。



アートに触れる 水と親しむ

あまり知られていませんが、園内には様々なパブリックアートやオブジェがあります。広場

や丘、樹木が多いエリア、美術館、様々な場所にあるので、散歩をしながら探してみたり、フォトジェニックなオブジェと一緒に写真を撮るなど自分なりの楽しみ方を探してみてもいいかもしれません。



14 武蔵野の森公園



▲ 府中市朝日町3-5-12

☎ 042-365-8435 (武蔵野の森公園サービスセンター)

調布基地の跡地を利用し、2000年に開園した公園です。広場や池、サッカー場や野球場、テニスコートなどがあります。



「和」を感じる レースコース

武蔵野の森公園は、東京2020オリンピック自転車競技(ロード)のスタート地点。ここから

選手は是政橋を渡って市街地を抜けるまでゆっくりと走行します。ここまではパレード区間と呼ばれる非競技区間で、なんと大國魂神社の参道も自転車が通過します。まさに「和」を感じるコースですね。



15 大東京綜合卸売センター



▲ 府中市矢崎町4-1 ☎ 042-364-8211

1966年から営業を開始した多摩エリア最大級の卸売市場。生鮮食品や雑貨などの店が立ち並び、活気が溢れています。



歴史ある 府中の台所

府中に開場して55年以上の歴史を持つ卸売市場。プロも納得の高品質の食材を求めて

一般のお客さんにも人気。扱う商品は生鮮食料品から日用品まで幅広く約70店舗の専門店がひしめく「府中の台所」。まぐろ丼、ラーメン、スパイス料理などの食堂もあります。



16 下河原緑道

▲ 府中市寿町3丁目~南町4丁目

☎ 042-335-4263 (府中市公園緑地課)

多摩丘陵を臨み、田園風景の中を南北に伸びる緑道です。四季折々の花や木を楽しむことができます。



列車が走っていた 面影を感じよう

1910年に、多摩川の砂利採取・運搬を目的に府中市域ではじめて、東京砂利鉄道が国分寺・

下河原間に開通。1976年に武蔵野線開線により廃止されるまで、乗客輸送や、貨物運行など利用され、その跡地が緑道として整備されています。一部には2本のレールが路面に埋め込まれており、鉄道の面影が残ります。



17 郷土の森公園



▲ 府中市矢崎町5-5 ☎ 042-364-7214 (管理事務所)

夏には30品種のハスが観賞できる修景池のほか、ゴーカートや無料の足踏みカートで遊べる交通遊園では都電やバスなど本物の車両を展示しています。



交通遊園にある 電気機関車の ハンドルが見つかった!

交通遊園に展示されている「EB101型電気機関車」は1971年まで運行していたとても古い

車両です。この機関車の運転手だった佐藤重好さんから2016年、方向転換のための「逆転ハンドル」など貴重な資料が寄贈されました。現在は府中市郷土の森博物館で展示されています。



18 多摩川親水公園

▲ 府中市小柳町6-479-2

☎ 042-335-4263 (府中市公園緑地課)

多摩川親水公園は多摩川沿いの公園です。

2019年に台風被害がありましたが、現在は綺麗に整備されています。



多摩川のパンorama風景が 広がる自然豊かな公園

多摩川の上流から下流までの風景をイメージして小川が作られており、小川の周りには、

「市の名前」や「市の花」などが書いてある石像が地図のように置かれていて、多摩川のパンorama風景を見渡すことができます。園内には橋や広場もあり子供には大冒険の舞台となる事間違いなしです。



19 府中市美術館



▲ 府中市浅間町1-3 (府中の森公園内)

☎ 042-336-3371

府中の森公園の中にあり、身近に美術と出会うことができます。

1階はカフェや市民ギャラリーがあり、誰でも気軽に利用可能です。



地下に植え込まれた デイジー

美術館の正面にある彫刻『地下のデイジー』。高さが10センチにも満たない四角い鉄板に見え

ますが、実際には深さ3メートルほどの大きな彫刻です。作品を見る人が、地下という見ることのできない場所にも想像力を働かせてほしいと願い、あえて地面の下深くまで彫刻の本体を植え込みました。



歴史を学ぶ

国分寺・府中の歴史を マンガで学ぼう!

東京観光デジタルパンフレットギャラリーのホームページより、
スマートフォンやパソコンからもマンガをご覧ください。

学習まんが 国分寺・府中の歴史

あらすじ

明るく元気・好奇心いっぱいなケンジ
とユカがタイムマシンに乗って
向かった先は…約1300年前の奈良
時代!? 武蔵国 国分寺・府中の歴史
をたどりながら現代へとつながる少年
少女の物語。



(2023年3月発行) 発行・監修:国分寺・府中観光振興連絡協議会 / 協力:国分寺市教育委員会・府中市教育委員会 / 原作・コラム:榎本事務所 / 漫画:芳井アキ



マンガはここからチェック!

東京観光デジタルパンフレットギャラリー

<https://www.gotokyo.org/book/list/13446/>

見てね



両市のまちの魅力などを配信中!

国分寺・府中観光振興連絡協議会 SNS ▶

YouTube



Instagram



観光センター・ガイド紹介



こくぶんじ観光まちづくり協会

市内の見どころや観光スポット、イベント情報などの提供と、観光マップの配布を行っています。

- 📍 国分寺市西元町1-13-10
武蔵国分寺跡資料館内
☎ 042-326-0202



国分寺市史跡ガイド(無料)

史跡ガイドボランティアによるガイドツアー。2名様以上で、希望日の1ヶ月前までにご予約ください。

- 【問合せ先】史跡の駅 おたカフェ
📍 国分寺市西元町1-13-6 ☎ 042-312-2878
🕒 9時~17時 ㊟ 毎週月曜日・年末年始



府中市観光情報センター

市内の様々な観光スポットや各種イベント情報をはじめ自然や歴史、文化・芸術関連の情報などを提供しています。

- 📍 府中市宮町3-1(大國魂神社交番横)
☎ 042-302-2000
🕒 9時~17時 ㊟ 毎月最終火曜日・年末年始



府中市内観光ミニツアー(無料)

観光ボランティアが府中の見どころをご案内。予約不要

- 【集合場所】府中市観光情報センター
☎ 042-302-2000
🕒 毎週木曜日・毎月第1土曜日10時~12時
㊟ 5/3・4・5、7/20~8/31、年末年始(雨天中止)
※状況により、ツアーを休止する場合がございます。
詳細は、府中観光協会ホームページをご確認ください。



国分寺市・府中市で利用できる
シェアサイクル

HELLO CYCLING

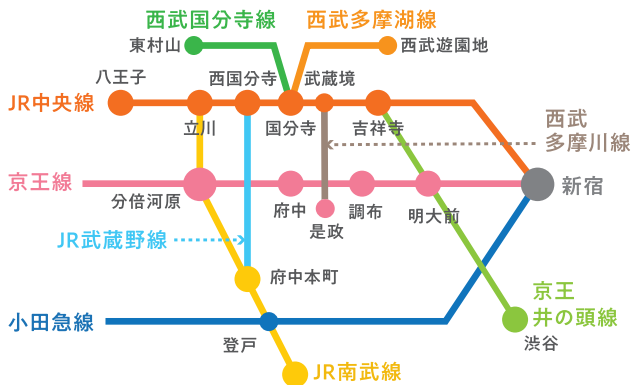
webやアプリで登録すれば、いつでも簡単にご利用できるシェアサイクルです。提携ステーションなら乗る場所も返す場所も自由に利用できます。

提携ステーションの場所や登録はこちらから ▶▶▶

<https://www.hellocycling.jp/>



アクセス方法



発行者： 国分寺・府中観光振興連絡協議会

連絡先： 国分寺事務局 (国分寺市役所 市政戦略室内)

☎ 042-312-8700

府中事務局 (府中市役所 観光プロモーション課内)

☎ 042-335-4095

※本冊子の掲載情報は2025年7月現在の情報です。

予告なく変更または中止となる場合がございます。

営業情報などの詳細は各施設HPや現地でご確認ください。